

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	再開発課担当課長	下平 和彦
拠点-04 大船駅西口整備事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	再開発課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	各部各課
総合計画上の位置付け	分野	市街地整備	施策の方針	市街地整備の推進

1 事業の目的

2 平成26年度に実施した事業の概要

対象	市民等	・都市計画道路阿久和鎌倉線の整備を図るため、関係機関協議を進めた。 ・事業の推進に必要な資料作成等を行った。
意図	大船駅西口の円滑な交通機能の確保、市民等の利便性と安全性の向上を図るため。	
効果	大船駅西口の課題の解決により、歩行者との車両分離による安全性と快適性の確保が図れる。	

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,243人	80,676世帯	177,464人	80,368世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数					
事業の対象者数					
運営資源状況	当初予算(千円)	32	決算値(千円)	0	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他		その他		
	一般財源	32	一般財源	0	
事業経費運営	人員配置数	1.2	人員配置数	1.3	
	人件費(千円)	9,223	人件費(千円)	9,542	
	総事業費(千円)	9,255	総事業費(千円)	9,542	
市民1人当りの経費(円)	52	市民1人当りの経費(円)	54		
対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)			

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	横浜・鎌倉両市一体整備計画(案)の見直し。	
課題解決のために行った平成26年度の取組	横浜・鎌倉両市一体整備計画(案)の見直しについて、引き続き神奈川県及び横浜市と調整を行った。	<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	横浜・鎌倉両市一体整備計画(案)の見直しについて、神奈川県及び横浜市とさらなる調整が必要となる。	

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいか	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-1. 負担未導入 △-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
	協 働	市民等と協働して事業を展開しているか △. 協働未実施 協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容	事業へ統合
	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	引き続き神奈川県及び横浜市と調整を図っていく必要があるため。	

総評	横浜・鎌倉両市一体整備計画(案)の見直しについて、神奈川県及び横浜市と継続的に調整を行っている。
----	--

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項	都市計画道路阿久和鎌倉線の各県・市事業区間の整備状況(用地取得率)。								
団体名	鎌倉市	神奈川県	横浜市						
他市実績	目標100%	目標100%	目標100%						
	実績19.9%	実績96.3%	実績100%						
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	当該事業で行う都市計画道路阿久和鎌倉線の整備状況(用地取得率)について、神奈川県及び横浜市の事業区間と本市の事業区間を比較した。								

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	大船駅西口関連分科会開催回数						単位	回	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
横浜・鎌倉両市一体整備計画(案)の見直しについて神奈川県及び横浜市、本市の三者で情報共有等を図る必要があることから、調整の場となる同分科会の開催回数を指標として設定する。	目標値	1	1	1	1	1	1				
	実績値	1									
	達成率	100.0%									
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方											

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---